



シリコン系 果菜類におすすめの展着剤！

農林水産省登録
第21216号



まくぴか[®]

®は登録商標

有効成分：ポリオキシエチレンメチルポリシロキサン…93.0% 人畜毒性：普通物(毒劇物に該当しないものを指している通称)



特長

- *まくぴかを加用することで農薬を均一に付着させ安定した効果を発揮します
- *農薬による汚れを軽減し、また散布液の乾きを早めることが期待できます
- *果菜類では3000～**5000倍**の使用がおすすめです

適用作物と使用方法(抜粋)

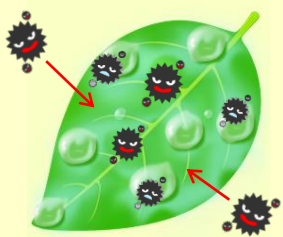
適用 農薬名	作物名	使用量	使用 方法
殺菌剤 殺虫剤	野菜類 いも類 豆類(種実)	1～3.3mℓ／散布液10ℓ (10,000～3000倍)	添加

まくぴか使用例(5,000倍)

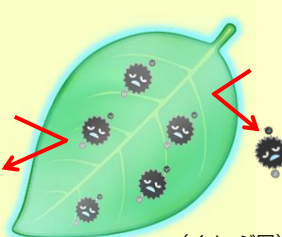


病原菌は薬剤の散布ムラをねらっている…

まくぴか 無



まくぴか 有！



(イメージ図)

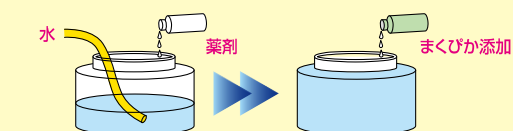
○ 保護殺菌剤

**広がって、ムラなくしっかりカバー！
均一散布で乾きも早い！**

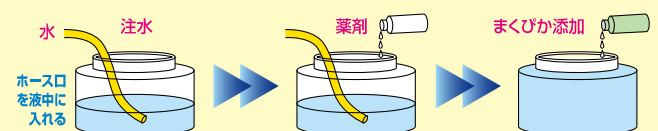
特に注意してください。まくぴかの上手な使い方

泡立ちを避ける薬液調製方法

1.「まくぴか」は薬液タンクに水を満たした後、最後に添加してください。



2. 残薬液に注水して薬液を調製する場合は「注水ホース口を、薬液の中に入れて注水」してください。空気を液中に取り込むと泡立ちが多くなります。



3. 消泡剤を使用する場合は「最初に添加」してください(添加量は1,000ℓに2～3ℓ程度)。

効果・薬害等の注意事項

- 所定量の本剤を直接散布液に加え、十分かき混ぜてから散布してください。
- 泡立ちをさけるため、散布タンクに水を満たした後に、本剤を添加してください。
- 極端な酸性、アルカリ性の散布液では使用しないでください。
- 使用に当たっては、使用農薬の使用条件や使用上の注意事項を厳守してください。

IBJ防除情報 Vol.121

まくぴかの特長や
いちごの散布試験
を紹介しています



●使用前にはラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●小児の手の届く所には置かないでください。
●空容器は圃場などに放置せず、適切に処理してください。 ※本印刷物は2026年6月時点での知見に基づいて作成しています。

